

南三陸

平成20年 3月号
No. 30

2008年3月1日発行

海

小学校から見える養殖場で 驚きと喜びのワカメ収穫

今年3月末で閉校となる荒砥小学校で2月7日(木)、4~6年生を対象に、ワカメ刈り体験学習が行われました。養殖場に向かい、11月に児童が種を挿んだロープを船に付けると、そこには2メートル以上に成長したワカメが。子どもたちは、驚きの表情を見せながら、ていねいに刈り取りながら、収穫の喜びをかみしめていました。

ありがとう 荒砥小学校

ありがとう 清水小学校

2つの小学校が長年の歴史に幕を閉じる



キツツキの跡が残る 清水小学校



■スポーツが盛んな清水小学校
清水小学校は、昭和27年（1952年）に開校しました。校舎は、開校以来1,200人を超える卒業を送り出しました。

また、学校と地区住民が合同で開催する学区民大運動会など、地域と連携した特色ある教育活動を進めてきました。

キツツキの穴がたくさんあることで知られる木造校舎から、開校以来約1,200人の卒業を送り出しました。

朝のマラソンや、休み時間などに練習する一輪車、冬に開催する「すもう大会・清水場所」など、スポーツが盛んでいます。

校舎の北側には校庭からも見える久須志神社があり、子どもたちの成長を見守っています。昭和61年には体育活動推進校として特色ある教育を展開し、地域のマラソンや、休み時間などに練習する一輪車、冬に開催する「すもう大会・清水場所」などを超える卒業を送り出しました。

校舎は、開校以来1,200人を超える卒業を送り出しました。

■スポーツが盛んな清水小学校

文部省から表彰されたほか、環境教育モデル校などとして特色ある教育を展開し、この地域と一体となつた学校教育を推進してきました。

長い間、子どもたちを見守つてくれてありがとう荒砥小学校、ありがとうございました。



校旗が潮風にはためく 荒砥小学校

木造校舎の懐かしさを残す荒砥小学校と清水小学校が、本年3月をもって閉校となります。教育委員会では、少子化の進展を踏まえ、子どもたちが成長していく過程で適正な人数による学級編成が必要であると判断し、通学区域の再編による教育環境整備を進めてきました。

平成19年9月町定例議会において荒砥小学校、清水小学校の通学区域を志津川小学校の通学区域に改める「町立学校の設置条例」が可決となり、荒砥、清水の子どもたちも平成20年4月から新生志津川小学校で学ぶことになります。

長い間、子どもたちを見守つてくれてありがとう荒砥小学校、ありがとうございました。

■海原を臨む校舎・荒砥小学校
荒砥小学校は、昭和27年（1952年）に開校しました。

「日本一海に近い学校」として、その環境を生かし、「地引き網」、「ワカメの養殖」など、学習活動と関連付けた様々な体験学習を実施。

昭和47年に健康優良校として



清水小学校沿革(概要)

明治6年	金秀寺(平磯)に「袖浜小学校」開校
明治13年	現在地に新校舎落成、移転
明治22年	全慶寺(荒砥)に学校を移転
明治27年	志津川町立荒砥小学校独立開校
昭和37年	校歌制定
昭和38年	校舎・講堂増築落成
昭和43年	県教委指定「理科教育」研究公開
昭和47年	日本新聞社 健康優良学校優秀校表彰(県教委)
昭和53年	校木制定(桜)
昭和58年	昭和少年団に県知事褒状
昭和63年	全日本健康優良学校表彰(朝日新聞社)
昭和64年	交通少年団に県知事褒状
昭和66年	体育館落成
昭和67年	昭和PTAとして県PTA連合会表彰
昭和68年	交通少年団に県警察本部長表彰
昭和69年	ブール落成
昭和70年	優良PTAとして東北PTA連合会表彰 開校40周年記念式
昭和71年	県教委指定「環境教育推進モデル校」研究公開
昭和72年	県警察本部より交通安全優良学校表彰
昭和73年	県教委指定「学力向上対策協力会」表彰
昭和74年	全国海岸協会表彰
昭和75年	日本PTA全国協議会表彰
昭和76年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和77年	開校50周年記念式
昭和78年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和79年	市町村合併により南三陸町立荒砥小学校となる
昭和80年	荒砥小学校父母会に全国漁業協同組合連合会より表彰
昭和81年	県教委指定「放送教育」表彰
昭和82年	県教委指定「学力向上対策協力会」表彰
昭和83年	県教委指定「学力向上対策協力会」表彰
昭和84年	県教委指定「感謝状」
昭和85年	日本PTA全国協議会表彰
昭和86年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和87年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和88年	開校50周年記念式
昭和89年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和90年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和91年	開校50周年記念式
昭和92年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和93年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和94年	開校50周年記念式
昭和95年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和96年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和97年	開校50周年記念式
昭和98年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和99年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和00年	開校50周年記念式
昭和01年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和02年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和03年	開校50周年記念式
昭和04年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和05年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和06年	開校50周年記念式
昭和07年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和08年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和09年	開校50周年記念式
昭和10年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和11年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和12年	開校50周年記念式
昭和13年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和14年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和15年	開校50周年記念式
昭和16年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和17年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和18年	開校50周年記念式
昭和19年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和20年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和21年	開校50周年記念式
昭和22年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和23年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和24年	開校50周年記念式
昭和25年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和26年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和27年	開校50周年記念式
昭和28年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和29年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和30年	開校50周年記念式
昭和31年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和32年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和33年	開校50周年記念式
昭和34年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和35年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和36年	開校50周年記念式
昭和37年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和38年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和39年	開校50周年記念式
昭和40年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和41年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和42年	開校50周年記念式
昭和43年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和44年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和45年	開校50周年記念式
昭和46年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和47年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和48年	開校50周年記念式
昭和49年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和50年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和51年	開校50周年記念式
昭和52年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和53年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和54年	開校50周年記念式
昭和55年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和56年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和57年	開校50周年記念式
昭和58年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和59年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和60年	開校50周年記念式
昭和61年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和62年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和63年	開校50周年記念式
昭和64年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和65年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和66年	開校50周年記念式
昭和67年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和68年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和69年	開校50周年記念式
昭和70年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和71年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和72年	開校50周年記念式
昭和73年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和74年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和75年	開校50周年記念式
昭和76年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和77年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和78年	開校50周年記念式
昭和79年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和80年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和81年	開校50周年記念式
昭和82年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和83年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和84年	開校50周年記念式
昭和85年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和86年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和87年	開校50周年記念式
昭和88年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和89年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和90年	開校50周年記念式
昭和91年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和92年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和93年	開校50周年記念式
昭和94年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和95年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和96年	開校50周年記念式
昭和97年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和98年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和99年	開校50周年記念式
昭和00年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和01年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和02年	開校50周年記念式
昭和03年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和04年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和05年	開校50周年記念式
昭和06年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和07年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和08年	開校50周年記念式
昭和09年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和10年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和11年	開校50周年記念式
昭和12年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和13年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和14年	開校50周年記念式
昭和15年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和16年	県教委指定「心をはぐくむ教育活動」実践発表会
昭和17年	開校50周年記念式
昭和18年	宮城県小学校文集展「学校文集うなばら」優良賞
昭和19年	県



地域とともに歩んだ学校に別れ

清水小学校 閉校記念式典



出席者全員が歌う校歌が会場に響く

2月10日(日)、清水小学校体育館を会場に清水小学校閉校記念式典が開催されました。全校児童42人のほか、歴代教職員など約40人が出席されました。

式典では、全校児童が学校生活の思い出と感謝の言葉を詰め込んだ呼びかけ「感謝のことば」を発表。うなばら祭りや地引き網体験、ワカメ養殖などの思い出と、それが地域の方々の支えで体験できたことへの感謝の気持ちを、大きな声で伝えると、会場には涙ぐむ出席者の姿も見られました。

そして、児童の手で校旗がたたまれ、最後は出席者全員で校歌を斉唱し、思い出深い学校に別れを告げました。



阿部 知洋さん (4年生)

清水小学校にはたくさんの思い出があります。特に、「すもう大会清水場所」の十両で優勝できました。とてもうれしかったです。

私たちの清水小学校が閉校することは悲しいし、もっと続いて欲しいと思いました。

4月からは志津川小学校に通いますが、新しい友達ができるのをとても楽しみにしています。そして勉強、今まで以上にがんばります。

佐藤 邦彦さん
(清水小学校PTA会長)

閉校記念事業実行委員長を任せられましたが、皆さんのご協力で、無事に開催することができました。多くの方々においでいただき感謝申し上げます。

役員としてPTA活動に携わりましたが、小規模校ならではの形で、教職員の皆さんと一緒に活動できたことが心に残ります。

統合により志津川小学校に通うことになる子どもたちは、清水小学校で学んだことを大切に、今までどおり元気に小学校生活を過ごしてください。



片倉誠之助さん (清水小学校校長)

地域の支えによって成り立ってきた歴史がある清水小学校が閉校することには、地域の方々にとって、とても残念に感じていることだと思います。ここで

学んだ皆さん、そして学校づくりを手伝ってくださった地域の皆さん、いつまでもこの学校を心に思い、次の世代へと、長く語り継いで欲しいと願っています。

また、子どもたちは、清水小学校で学んだことを誇りに、新しい学校で、夢に向かってしっかりと進んでください。



この学校での思い出は一生忘れません

荒砥小学校 閉校記念式典



2月2日(土)、荒砥小学校体育館を会場に荒砥小学校閉校記念式典が開催されました。

会場には、全校児童41人のほか、保護者や地域の人たち、歴代教職員など約40人が出席しました。

式典では、全校児童が学校生活の思い出と感謝の言葉を詰め込だ呼びかけ「感謝のことば」を発表。うなばら祭りや地引き網体験、ワカメ養殖などの思い出と、それが地域の方々の支えで体験できたことへの感謝の気持ちを、大きな声で伝えると、会場には涙ぐむ出席者の姿も見られました。

そして、児童の手で校旗がたたまれ、最後は出席者全員で校歌を斎唱し、思い出深い学校に別れを告げました。

学校の歴史を刻んだ 記念碑除幕



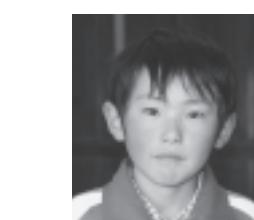
式典の後、校庭に建てられた記念碑は海を臨む場所に建てられ、表面には荒砥小学校の校歌が、裏面には同校の沿革が刻まれています。



思い出を胸に、 記念碑に刻まれた校歌を歌う



式典の後、校庭に建てられた記念碑が披露されました。子どもたちは、刻まれた文字をぱいに歌いました。木造校舎の前に建てられた記念碑。表面には清水小学校の校名が、裏面には同校の沿革が刻まれています。



遠藤 類さん (5年生)

一番の思い出は、セカンドスクールです。全校で志津川自然の家に宿泊して色々なことを学びました。また、力をあわせて引っ張り、サヨリやタナゴが捕れた地引き網も、楽しかったです。

荒砥小学校は、みんな明るく、温かいところが好きです。ここで学び続けたいけど、志津川小学校でどんな行事があるのかが楽しみです。心配もあるけど、友達が増えるので毎日を楽しく過ごしていきたいです。



高橋 一男さん

(荒砥小学校閉校記念事業実行委員長) 荒砥小学校が閉校する話を聞いたときは、「ふるさとがなくなる」というような寂しさを感じました。それは今でも同じ気持ちです。

少子化問題、財政問題などで仕方なく、これが時代の流れなのだと理解するしかありません。

子どもたちの成長に、この統合が良かったと言えるものになるよう期待します。



兵藤 文隆さん (荒砥小学校校長)

荒砥小学校は、「おらほの学校」として地域に愛されている学校です。残念ながら閉校となります。特色ある教育活動を推進してきた事実と歴史は永遠に心に残ることでしょう。今後も、子どもも会活動を中心に、地域活動を企画・展開して欲しいと願っています。子どもたちには、ここで学んだことを財産として持ち続け、誇りとして荒砥っ子が大きくはばたいていくことを期待します。

国保の加入・脱退等の届出を忘れずに！

こんなときは必ず14日以内に届出を！

こんなとき	届出に必要なもの
他の市区町村から転入してきたとき	他の市区町村の転出証明書
職場の健康保険を脱退したとき	職場の健康保険を脱退した証明書
職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき	被扶養者でない理由の証明書
子どもが生まれたとき	保険証、母子健康手帳
生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書
外国籍の人が国保に加入するとき	外国人登録証明書
他の市区町村に転出するとき	保険証
職場の健康保険に加入したとき	国保と職場の健康保険の両方の保険証（職場の健康保険が未交付の場合は、加入したことを証明するもの）
職場の健康保険の被扶養者になったとき	保険証、死亡を証明するもの
国保の被保険者が死亡したとき	保険証、保護開始決定通知書
生活保護を受けるようになったとき	保険証、外国人登録証明書
外国籍の人が国保を脱退するとき	保険証、年金証書
退職者医療制度の対象者となったとき	保険証、年金証書
同じ市区町村で住所が変わったとき	保険証
世帯主や氏名が変わったとき	保険証
世帯が分かれたり、いっしょになったとき	身分を証明するもの（使えなくなつた保険証など）
保険証をなくしたとき（あるいは汚れて使えなくなつたとき）	（ア）国保の保険証 (イ) 在学証明書 (ウ) 印鑑

節目の届け出も忘れずに！

親元を離れる学生に
学保険証を交付
他の市区町村の高校や大学、各種学校などに入学する場合

は、住所の変更が必要ですが、医療保険は今までどおり親元の国保に加入することができます。

この場合、申請により（学保）
（イ）在学証明書
(ウ) 印鑑

卒業する場合には

卒業後も他の市区町村で生활する方は、親元での国保資格を喪失します。また、会社等に就職し、社会保険や各種共済組合に入加入した方も国保の資格を喪失しますので届け出が必要です。

（ア）国保の保険証
(イ) 新たに加入した健康保険証
(ウ) 印鑑



出稼ぎや長期旅行をするときに遠保険証

出稼ぎや長期旅行などで別々に生活するため、一枚の保険証では保険給付を受けることが困難な場合、申請によりもう一枚の保険証（遠隔地被保険者証）の交付が受けられます。

（ア）国保の保険証
(イ) 印鑑



国民健康保険（以下「国保」）は、いざというときでも経済的に心配なく安心してお医者さんにかかることができるよう、被保険者がお金を出し合い、みんなで助け合うという制度です。

国保は、医療保険制度のひとつとして、町が運営しています。

国民健康保険とは？

保険税は重要な財源です

年金から天引きされることになります。それ以外の方は、これまでどおりの納付となります。

国民健康保険税（以下「保険税」）は、国保の収入の約3割を占めしており、国保制度を支える大切な財源です。また、支出のほとんどは皆さん医療費の支払いにあてられます。

国保に加入している人は、給付を受ける「権利」があるとともに、保険税を納める義務もあります。保険税は必ず納期内に納めましょう。

平成20年4月から国民健康保険税の特別徴収（年金からの天引き）が始まります

現在、保険税は世帯主に課税され、納付書または口座振替により納付していただいていますが、地方税法等の改正により、平成20年4月から、次の条件をすべて満たす方は

（ア）世帯主が年額18万円以上の年金を受給している場合
（イ）世帯主が年額18万円以上の年金から天引きされており、介護保険料と国民健康保険税の合計額が年金受給額の2分の1を超えない場合

（ア）世帯主が年額18万円以上の年金を受給している場合
（イ）世帯主が年額18万円以上の年金から天引き

平成20年度の町税の納期限と口座振替の新規申込期限

平成20年度の町税の納期限と口座振替日は次のとおりです。申込期限までに金融機関窓口で手続きを行うと、その納期から口座振替で納めることができます。ただし、軽自動車税は金融機関から役場に書類が届いたものが対象となりますが、手続きはお早めにお願いします。

※郵便局では取り扱いでません。

口座振替可能な金融機関次の金融機関の町内の支店、支所及び出張所が対象です。

(株)七十七銀行、(株)仙台銀行、氣仙沼信用金庫、南三陸農業協同組合、宮城県漁業協同組合

	納期限	口座振替日	申込期限
個人町県民税 (普通徴収)	第1期 6月30日(月)	6月25日(水)	5月15日(木)
	第2期 9月1日(月)	8月25日(月)	7月15日(火)
	第3期 10月31日(金)	10月27日(月)	9月16日(火)
	第4期 2月2日(月)	1月26日(月)	12月15日(月)
固定資産税	第1期 6月2日(月)	5月26日(月)	4月15日(火)
	第2期 7月31日(木)	7月25日(金)	6月16日(月)
	第3期 9月30日(火)	9月25日(木)	8月15日(金)
	第4期 12月1日(月)	11月25日(火)	10月15日(水)
軽自動車税	全期 4月30日(水)	4月25日(金)	3月7日(金)
国民健康保険税 (普通徴収)	第1期 4月30日(水)	4月25日(金)	3月17日(月)
	第2期 7月31日(木)	7月25日(金)	6月16日(月)
	第3期 9月1日(月)	8月25日(月)	7月15日(火)
	第4期 9月30日(火)	9月25日(木)	8月15日(金)
介護保険料 (普通徴収)	第5期 10月31日(金)	10月27日(月)	9月16日(火)
	第6期 12月1日(月)	11月25日(火)	10月15日(水)
	第7期 12月25日(木)	12月25日(木)	11月17日(月)
	第8期 2月2日(月)	1月26日(月)	12月15日(月)
国民健康保険税 (普通徴収)	第9期 3月2日(月)	2月25日(水)	1月15日(木)

※口座振替の2日前までに残高のご確認をお願いします。

町税の納付は便利な口座振替がお勧めです。新規申込みの受付窓口は、次の金融機関になりますので、通帳と届出印、納税通知書をご持参のうえ、備え付けの「口座振替申込書」に必要事項を記載して提出してください。

なお、申し込みは個人ごと、税目ごとになります。

問い合わせ
町民税務課 納税係 ☎46-1372
歌津総合支所 住民生活課
☎36-3924

平成20年度の町税の納期限と口座振替の新規申込期限

◇開設日 3月16日、23日、30日、4月6日、13日の各日曜日

◇受付時間 午前8時30分～午後5時15分

◇実施場所 本庁 町民税務課 窓口

◇業務内容 通常の日曜開庁業務に加えて、転出届、転入届、転居届、(学)・(遠)等異動に伴う国民健康保険証の手続き、異動に伴う児童手当・医療費助成・国民年金の手続き

※手続きに必要な書類等をご持参ください。詳しくは町民税務課 戸籍住民係に

異動シーズンの
日曜開庁(窓口)案内

3月から4月は、就職、転勤、入学などにより住所の異動が多くなります。町では、平日には来庁が困難な方のために日曜開庁による窓口サービスを実施していますが、異動シーズンの日曜開庁は、これに加えて転入届、転出届など住所異動に係る届出の受付業務を行いますのでご利用ください。また、上下水道事業所では、給水開始または中止届の受付窓口(土・日曜日)を開設しますのでお知らせします。

お問い合わせください。
町民税務課 ☎46-1373

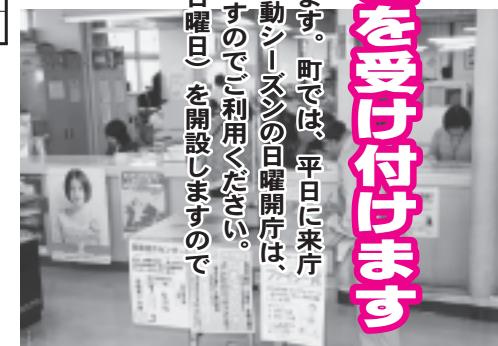
日曜開庁で取り扱う業務一覧表

繁忙期に実施する業務	通常の日曜開庁で取り扱う業務
①個人の住民票	①個人の住民票
②世帯全員の住民票	②世帯全員の住民票
③印鑑証明書 ※	③印鑑証明書 ※
④戸籍抄本(個人事項証明)	④戸籍抄本(個人事項証明) ※
⑤戸籍謄本(全部事項証明)	⑤戸籍謄本(全部事項証明) ※
⑥戸籍の附票の写し	⑥戸籍の附票の写し
⑦納税証明書	⑦納税証明書
⑧所得証明書	⑧所得証明書
⑨課税(非課税) 証明書	⑨課税(非課税) 証明書
⑩資産証明書	⑩資産証明書
⑪町税、介護保険料の納付	⑪町税、介護保険料の納付
⑫転出届	⑬転入届
⑭転居届	⑮異動に伴う保険証の手続(マル学等)
⑯異動に伴う児童手当の手続	⑯異動に伴う医療費助成の手続
⑰異動に伴う国民年金の手続	⑰異動に伴う国民年金の手続
⑲水道関係の手続 ※	⑲水道関係の手続 ※

※③は、印鑑登録カードを持参してください。
※④は、除籍・改製原戸籍の交付はできません。
※下の「異動シーズンの水道開始・中止届の特別受け付け」をご覧ください。

追加して行うサービス

※追加分には届けによって必要な書類があります。事前にお問い合わせください。
※戸籍の届出は時間外でも受領します。また、死亡届の際の火葬許可業務は、日直・開庁当番者が対応します。



◇開設日 3月16日(日)、23日(日)、30日(日)、4月5日(土)、13日の各日曜日

◇受付時間 午前8時30分～午後5時15分

◇実施場所 本庁 税務課(志十日町81) 窓口

◇業務内容 水道給水開始・中止の手続き、印鑑が必要となりますので、ご持参ください。

※不明な点がありましたら、お問い合わせください。

◇問い合わせ 上下水道事業所 ☎46-15600

異動シーズンの給水開始・中止届の特別受付

異動日が決まつたら、早いめの届けをお願いします。



中高生海外派遣事業 「アメリカサマーキャンプ2008」

◇日時 7月30日(水)～8月12日(火)を予定
※日本時間
◇場所 アメリカ合衆国カリフォルニア州 アーヴィング市
◇参加対象 町内に在住の中・高校生
◇定員 10名(最小催行人員を5名)
◇参加経費 150,000円(パスポート申請料、旅行保険料、健康診断料は含まれません。)
◇申込締切 平成20年4月21日(月)
◇申込方法 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、予約金30,000円を添えてお申し込みください。申込書は、役場企画課または総合支所総務管理課でお受け取りください。
◇主催 南三陸町国際交流協会

◇その他

- 国際交流協会員がアーヴィング市までの同行と帰国時に成田空港へ迎えを行います。アーヴィング市内での活動と帰国手続き等のサポートは現地のスタッフ(日本人)が行います。
- 参加者は事前研修に参加していただきます。
- 予約金は、参加経費に含まれます。

◇問い合わせ 南三陸町国際交流協会事務局(企画課内) ☎46-1371

南三陸町特別導入事業 肉用牛借り受け希望者募集

◇対象者 町内在住の方で、繁殖牛飼育経験のある方など
◇貸付頭数 3頭を予定
◇貸付期間 5年間(5年後に貸付時の対価基準額を現金で返納)
◇申込方法 申込書(産業振興課・支所産業建設課にあります)に畜産經營計画書を添付し、3月19日(水)まで申し込みください。
◇申し込み・問い合わせ 産業振興課 農業振興係 ☎46-1379 歌津総合支所 産業建設課 ☎36-3926

3月の移動町長室は、3月24日(月)です!
「移動町長室」は、毎月1回、町長室を歌津総合支所に移動して、そこで町長または副町長が執務を行います。執務時間は、午前9時～午後3時までです。
◇問い合わせ 歌津総合支所 総務管理課 ☎36-3921

壮大で色彩豊かな吹奏楽が鳴り響く

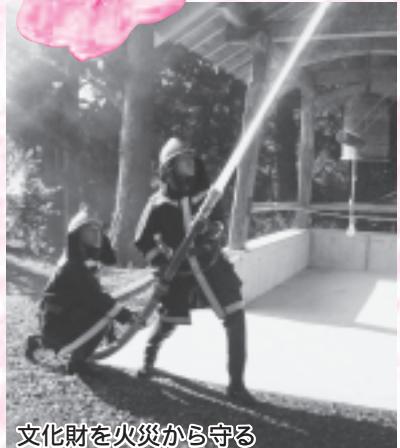
色彩豊かなシンフォニーで観客を魅了



2月2日(土)、志津川小学校体育館を会場に、第3回南三陸吹奏楽祭が行われました。

この演奏会には、演奏順に志津川高校音楽部と志津川吹奏楽団、歌津中学校吹奏楽部、志津川小学校吹奏楽部の4団体が出演し、団体ごとに日ごろの練習の成果を披露しました。そして最後は、総勢133人による壮大な合同演奏でフィナーレを飾り、会場に集まつた家族や音楽愛好者を魅了しました。

大切な文化財を地域の力で守ろう



消火器の操作を体験

文化財を火災から守る

1月27日(日)、袖浜地区の荒沢神社を会場に、文化財防火デー行事として火災防ぎよ訓練が行われました。

訓練には消防署、消防団や婦人防火クラブなど地域の皆さんのが参加。境内にある建築物や県指定天然記念物の太郎坊の杉などを守るために、初期消火訓練や放水による火災防ぎよ訓練、消火器の取り扱い講習など、真剣な表情で取り組んでいました。

旬の味覚で、地域商店街を盛り上げた 寒鰯まつり

2月10日(日)、志津川の本浜、南町、十日町を通る商店街(通称:おさかな通り)を会場に「南三陸志津川寒鰯まつり」が開催されました。

この祭りは、地元商店街の皆さんが実行委員会を立ち上げ、地元でとれた海産物などを地元消費者や観光客へのPRと、商店街の活性化を図るため実施したものです。歩行者天国とした主会場では、マダラを丸ごと使った「ざっぱ汁(たら汁)」が販売され、旬の味覚を楽しむ姿が多く見られました。



豪快で、あつたか~い「ざっぱ汁」



元ベガルタ監督の清水さんにサッカーを学ぶ

2月10日(日)、部活を通じた中高交流事業が開催され、志津川高等学校体育館では、サッカー解説者で元ベガルタ仙台監督の清水秀彦さんが、志津川高校と歌津中学校のサッカー部員に指導しました。

清水さんは、遊びを交えたウォーミングアップと、基本練習を指導。その後練習試合を行い、「周りをよく見ろ」などと厳しい声が飛ぶ中、生徒たちは懸命にボールを追いかけていました。

観光写真393作品を展示

南三陸町観光協会が行った「南三陸観光フォトコンテスト2007」の作品展が、2月9日(土)から17日(日)まで町総合体育館ペイサイドアリーナで、2月19日(火)から26日(火)まで歌津公民館で開催されました。

会場には、町内を始め県内外から応募があった一般写真253点、水中写真140点の全393作品が展示され、会場に訪れた皆さんには、1枚1枚熱心に鑑賞し、地域の魅力を再確認していました。

地域の魅力が満載の写真がずらり



親子で税金について学ぶ

1月29日(火)、志津川小学校を会場に、同校の6年生とその家族を対象とした租税教室「親子で学ぶ税」が行われました。この教室は、南三陸町納稅貯蓄組合連合会と町が「納付促進委託事業」の一環として初めて開催したもので、気仙沼税務署の職員が講師となって、ビデオとスライドを使いながら分かりやすく税の仕組みを紹介。税金がどのような使われ方をしているのか説明されました。

また、町の税務担当職員から、家族の皆さんに納期内納付の協力を呼びかけました。



数え100歳 家族と楽しく暮らしています

佐藤みよのさん



満99歳を迎えた佐藤みよのさん(④本浜町)に、2月1日(金)、町から白寿のお祝い金などが贈られました。

佐藤さんは、明治42年(1909年)2月1日、汐見地区に生まれ、19歳で嫁ぎ、夫婦で菓子を売る傍ら、カキやワカメの養殖を営み、8人の子どもを育てました。

孫、ひ孫にも恵まれ、現在は7人家族で楽しく暮らしています。

毎朝6時に起きて、好き嫌いなく何でも食べるそうで、「味噌汁が一番。うちの味噌汁はおいしいよ。」と笑いながら話してくださいました。

痛いところはなく、病気もせず健康と話す佐藤さんの楽しみは、週1回通うデイサービスセンター。また、昼寝をすることも好きだそうです。

おととしの秋に急逝した長男の話になると、「息子に先立たれたのが残念でたまりません」と寂しそうな表情を浮かべました。

長生きの秘訣を聞くと「よく仕事して、くよくよしないこと。」と教えてくれました。

これからもますますお元気でお過ごしください。



「痛いところはどこもない」、元気にお話をされる佐藤さん



各分野で活躍された方々を表彰



平成19年度 南三陸町生涯 学習推進大会

2月9日(土)、町総合体育館「ベイサイドアリーナ」文化交流ホールを会場に、生涯学習推進大会が開催され、各分野で活躍された69人と5団体が表彰を受けました。表彰された皆さんを紹介します。

また、引き続き「講演会＆トークバトル・さかなクンin南三陸」が行われ、テレビ等でおなじみのさかなクンと町自然環境活用センターのタクゾー博士（阿部拓三さん）が、楽しいトークで南三陸の生き物を紹介。さかなクンは、「今日、実際にダイビングして多様な生き物に出会えたことで、皆さんが海を大切にしていることが分かりました。」と、体をいっぱい使って感想を話し、「今後も自然を守りつなげてほしい」と呼びかけました。



生涯学習推進大会で表彰された皆さん

●● 平成19年度 南三陸町生涯学習推進大会表彰者 ●●

【表彰状】

佐野 尚子さん (◎城場)

多年にわたり保健福祉推進員として地域住民の健康管理並びに健康増進のため尽力し、保健福祉行政の推進に寄与。

吉田 和子さん (◎北の又)

多年にわたり保健福祉推進員として地域住民の健康管理並びに健康増進のため尽力し、保健福祉行政の推進に寄与。

加藤いづみさん (◎石浜)

多年にわたり保健福祉推進員として地域住民の健康管理並びに健康増進のため尽力し、保健福祉行政の推進に寄与。

及川東亜子さん (◎港)

多年にわたり食生活改善推進員として生活習慣病の予防活動を積極的に展開し、地域住民の健康づくり啓発活動に取り組み、保健福祉行政の推進に寄与。

小野寺みや子さん (◎岩沢)

多年にわたり食生活改善推進員として生活習慣病の予防活動を積極的に展開し、地域住民の健康づくり啓発活動に取り組み、保健福祉行政の推進に寄与。

高橋 武子さん (◎蒲の沢)

多年にわたりボランティア推進協議会会員としてボランティア活動を積極的に展開し、地域のボランティア活動のリーダーとして保健福祉行政推進に寄与。

織田 義子さん (◎新井田)

多年にわたりボランティア推進協議会会員としてボランティア活動を積極的に展開し、地域のボランティア活動のリーダーとして保健福祉行政推進に寄与。

三浦 盛さん (◎伊里前)

アルミニウムの廃材を再生加工し、百数十脚のベンチを作製。無償で町内の学校、社会教育施設へ提供し、生涯学習活動の推進に寄与した。

山内 正文さん (◎五日町)

多年にわたり特に水産加工部門において日々研鑽を積み、品質向上、ブランド化に取り組み地場産品の価値を高めるなど地域産業の振興に尽力。平成19年度第33回宮城県水産加工品評会農林水産大臣賞受賞。平成19年度第11回みやぎものづくり大賞加工食品部門グランプリ受賞。

中山契約会 (◎中山)

多年にわたり名足小学校の海での学習活動を支援され、地域の自然や産業についての指導にあたるなど、子どもたちの体験学習、情操教育に貢献。

褒 状

佐々木里緒さん (戸倉小2年)

第48回晩翠わかば賞受賞

三浦 南那さん (伊里前小2年)

第43回全国児童才能開発コンテスト作文部門 全国連合小学校長会長賞

三浦 史織さん (伊里前小2年)

第43回全国児童才能開発コンテスト作文部門 財団奨励賞

及川東亜子さん (◎港)

多年にわたり食生活改善推進員として生活習慣病の予防活動を積極的に展開し、地域住民の健康づくり啓発活動に取り組み、保健福祉行政の推進に寄与。

小野寺みや子さん (◎岩沢)

多年にわたり食生活改善推進員として生活習慣病の予防活動を積極的に展開し、地域住民の健康づくり啓発活動に取り組み、保健福祉行政の推進に寄与。

高橋 ゆうさん (志津川中3年)

宮城県造形教育作品展 特選

佐藤 美美さん (志津川高校1年)

平成18年度宮城県小中学校児童生徒書初展 中学3年毛筆の部 部会長賞

山内 未咲さん (志津川高校1年)

平成18年度宮城県読書感想画コンクール

中学生の部 部会長賞

山内 虹歩さん (志津川小1年)

第6回RMSファンタスティックピアノコンクール東北地区大会 小学生部門 故闘賞

山内 瑞歩さん (志津川小3年)

第6回RMSファンタスティックピアノコンクール東北地区大会 小学生部門 故闘賞

阿部 成子さん (戸倉小5年)

第6回RMSファンタスティックピアノコンクール東北地区大会 小学生部門 故闘賞

山内 正文さん (◎五日町)

多年にわたり特に水産加工部門において日々研鑽を積み、品質向上、ブランド化に取り組み地場産品の価値を高めるなど地域産業の振興に尽力。平成19年度第33回宮城県水産加工品評会農林水産大臣賞受賞。平成19年度第11回みやぎものづくり大賞加工食品部門グランプリ受賞。

山内 幸恵さん (志津川高校3年)

多年にわたり、名足小学校の海での学習活動を支援され、地域の自然や産業についての指導にあたるなど、子どもたちの体験学習、情操教育に貢献。

宮城県志津川高等学校音楽部

第31回全国高等学校総合文化祭 合唱部

門 文化連盟賞

須藤 洋平さん (◎合羽沢)

第12回中原中也賞受賞

首藤 丘さん (◎岩沢)

第38回東北農村青年会議青森大会 意見発表の部 優秀賞

小林 壱聖さん (入谷小4年)

第46回全日本防具付空手道選手権大会

男子組手小学生中学年の部 第3位

及川 勇真さん (伊里前小6年)

第46回全日本防具付空手道選手権大会

男子組手小学生高学年の部 第3位

阿部紗央里さん (伊里前小6年)

第46回全日本防具付空手道選手権大会

男子組手小学生高学年の部 第3位

佐藤みなみ海さん (志津川中1年)

第43回全国児童才能開発コンテスト

作文部門 全国連合小学校長会長賞

佐藤 夏穂さん (志津川中1年)

第43回全国児童才能開発コンテスト

作文部門 財団奨励賞

高橋 ゆうさん (志津川中3年)

宮城県造形教育作品展 特選

佐藤 美美さん (志津川高校1年)

平成18年度宮城県小中学校児童生徒書初

展 中学3年毛筆の部 部会長賞

山内 未咲さん (志津川高校1年)

平成18年度宮城県読書感想画コンクール

中学生の部 部会長賞

山内 虹歩さん (志津川小1年)

第6回RMSファンタスティックピアノ

コンクール東北地区大会 小学生部門 故闘賞

山内 瑞歩さん (志津川小3年)

第6回RMSファンタスティックピアノ

コンクール東北地区大会 小学生部門 故闘賞

阿部 成子さん (戸倉小5年)

第6回RMSファンタスティックピアノ

コンクール東北地区大会 小学生部門 故闘賞

山内 正文さん (◎五日町)

多年にわたり特に水産加工部門において日々研鑽を積み、品質向上、ブランド化に取り組み地場産品の価値を高めるなど地域産業の振興に尽力。平成19年度第33回宮城県水産加工品評会農林水産大臣賞受賞。平成19年度第11回みやぎものづくり大賞加工食品部門グランプリ受賞。

高橋 彩さん (歌津中2年)

第24回全国高校生の手話によるスピーチコンテスト出場

宮城県志津川高等学校音楽部

第31回全国高等学校総合文化祭 合唱部

門 文化連盟賞

須藤 洋平さん (◎合羽沢)

第12回中原中也賞受賞

首藤 丘さん (◎岩沢)

第38回東北農村青年会議青森大会 意見発表の部 優秀賞

小林 壱聖さん (入谷小4年)

第46回全日本防具付空手道選手権大会

男子組手小学生中学年の部 第3位

及川 勇真さん (伊里前小6年)

第46回全日本防具付空手道選手権大会

男子組手小学生高学年の部 第3位

阿部紗央里さん (伊里前小6年)

第46回全日本防具付空手道選手権大会

男子組手小学生高学年の部 第3位

佐藤みなみ海さん (志津川中1年)

第43回全国児童才能開発コンテスト

作文部門 全国連合小学校長会長賞

佐藤 夏穂さん (志津川中1年)

第43回全国児童才能開発コンテスト

作文部門 財団奨励賞

高橋 ゆうさん (志津川中3年)

宮城県造形教育作品展 特選

佐藤 美美さん (志津川高校1年)

平成18年度宮城県小中学校児童生徒書初

展 中学3年毛筆の部 部会長賞

山内 未咲さん (志津川高校1年)

平成18年度宮城県読書感想画コンクール

中学生の部 部会長賞

山内 虹歩さん (志津川小1年)

第6回RMSファンタスティックピアノ

コンクール東北地区大会 小学生部門 故闘賞

山内 瑞歩さん (志津川小3年)

第6回RMSファンタスティックピアノ

コンクール東北地区大会 小学生部門 故闘賞

阿部成子さん (戸倉小5年)

第6回RMSファンタスティックピアノ

図書館は、毎日開館して皆様をお待ちしています。

◆今日の行事◆

■おはなしでてこい

◇日時 3月25日(火)

午後3時30分～4時30分

◇内容 幼児・小学生向け

おはなし会

(昔話、絵本読み聞かせ、紙しばいなど)



■みんなのひろば

◇日時 3月26日(水)

午前10時～11時30分

◇内容 さくらもちをつくろう

◇対象者 幼児と保護者、小中学生

先着40名

◇持ち物 エプロン、三角巾

※材料は図書館で用意します。

平成20年度 南三陸町育英資金奨学生募集

町では、南三陸町育英資金貸付基金条例に基づく奨学生を次のとおり募集します。

◇貸付金額

①大学・大学院等（専門学校を含む。）に在学または入学見込みの方（月額4万4千円以内・入学時貸付金50万円以内）

②高等学校に在学または入学見込みの方（学校所在地が町内の場合は月額1万円以内、学校所在地が町外の場合1万5千円以内）

◇貸付条件

- ①貸付利子 無利子 ②貸付期間 5年以内（修業年限）
- ③返還期間 貸付終了の翌年4月から10年以内

◇採用予定 大学等7人以内 高校生若干名

◇申込期限 3月31日(月)

※申し込み用紙は、町教育委員会（志津川公民館内）と歌津公民館にあります。

※貸し付けは、申込者の中から選考委員会で選ばれた方のみ貸し付けいたしますので、ご了承願います。

◇問い合わせ 教育委員会 教育総務課（志津川公民館内）☎46-2604

第3回 南三陸町ジュニア綱引大会

2月3日(日)、第3回南三陸町ジュニア綱引大会が町総合体育館「ベイサイドアリーナ」で開催され、出場した17チームが、実力伯仲の接戦を繰り広げました。大会結果は次のとおりです。



◆図書館ボランティア募集◆

図書館では、より良い図書館を目指すため、図書館活動を支援してくださるボランティアの活動を受け入れています。

今回は、子どもの行事で活動をしてくれるボランティアを募集します。無理のない範囲でお気軽にご参加ください。

募集内容 (次のうち本人が希望するもの)

- ・絵本の読み聞かせ、紙芝居の実演など
- ・手づくり教室の講師、スタッフ
- ・行事の際の乳幼児のお世話役

※その他、特技、技術に応じた活動にも応じます。

応募資格

- ・図書館で活動いただける方であれば、年齢、性別、資格は問いません。（高校生以下の方は保護者の同意が必要）

その他

- ・ボランティアの報酬や交通費はありません。
- ・見学も可能です。（事前に行事の日をご確認ください。）

申込み方法

- ・図書館備え付けの申込み用紙に必要事項を記入し提出してください。（電話受付可）
- ・受け付けは3月3日(月)から4月25日(金)まで。

申し込み・問い合わせ

南三陸町図書館 ボランティア担当（月～金）
〒986-0763 南三陸町志津川字汐見町115 ☎46-2670

スポーツ交流村催し案内 ☎ 47-1131

※各催しは、主催者の都合により変更になる場合があります。

文化交流ホール

○住民税申告受付

3月13日(木)～16日(日)

受付：9時～12時 午後1時～4時

○南三陸森林組合総代会

3月19日(水) 開会：午後1時

志津川けんこうクラブ (受付は随時行っています。)

週間プログラム

～毎日30分間の各教室を行っています～

★骨盤体操 毎週月曜日 午後3時～3時30分

～今、人気の骨盤体操です～

★腹筋エクササイズ 毎週月曜日 午後7時～7時30分

～気になるお腹を引き締めます～

★簡単ストレッチ 毎週水曜日 午後7時～7時30分

～運動不足解消やしなやかな身体づくりに～

★肩こり・腰痛解消体操 毎週木曜日 午後7時15分～7時45分

～腰痛や肩こりでお悩みの方へ～

月間プログラム

～月に2回、各1時間の教室を行っています～

★ゆがみ解消体操 3月12日(水) 午後6時30分～7時30分

ゆがみは身体のあらゆるところに負担をかけています。生活習慣や仕事の環境、また自分の“身体の



ウォーキングダイエットトレーニング

これからの季節、少しづつ暖かくなり始めるとともに、身体を動かしてみようと思う方や、寒い時期に貯めた脂肪が気になり始める方も出てくると思います。そこで、まずは誰でも手軽にできる『ウォーキング』などはいかがですか？

参加している方の間でも、「汗が出て気持ちがいい」、「身体がスッキリする」と好評です。一度、体験してみませんか？

けんこうクラブの利用

△利用時間

平日 午前9時～午後9時 (最終受付午後8時)

土日祝 午前9時～午後5時 (最終受付午後4時)

△休館日 毎週火曜日

平成の森 Hei ! もりもり情報 ☎ 36-3115

施設利用のご予約は、6ヶ月前から。3月は9月まで予約が可能です。

～野球場、林間広場が、まもなく使用可能になります～

林間広場と野球場

は、冬期の芝生養生のため使用できませんでしたが、順調に生育し、まもなく使用可能になります。

ただし、産声を上げたばかりの芝などで、状態をみながら段階的、部分的な開放となります。

ご利用を希望される際は、お問い合わせください。



■体力増進室の利用案内

体力増進室の利用時間は、午前9時から午後9時までです。

日ごろ運動不足になりがちな方、運動したくてもなかなか時間が取れない方は、自分の都合の付く時間そして体力に合わせてトレーニングができます。

インストラクターはいませんが、初めての方には、器具の使用方法をご説明いたしますので、お気軽にお出かけください。

△使用料 1回あたり200円

持久力トレーニング用のエアロバイクで運動してみませんか？

持久力トレーニング用のエアロバイクには、持久力テスト、脈拍トレーニング、マニュアルトレーニング、プログラムトレーニングの、4種類の運動モードが装備されています。センサーで脈拍を確認しながら、体温や好みに合わせた負荷値で、無理のないトレーニングを楽しむことができます。

スポーツ交流村と平成の森の施設予約状況は、町のホームページで見られます。町のホームページは「南三陸ねっと」公共端末でも見ることができます。

年金

年金上の種別が変わった時は、届け出が必要です

年金の加入者は、職業などによって3つの種別に分かれています。年金の種別が変わることは届け出が必要になります。春は、就職・転職・進学など異動の多い時期です。なにかとあわただしくなり、いろいろな届け出をつい忘がちです。早めに届け出をしましょう。

①第1号被保険者（自営業者、学生、フリーターなど）が、
⇒就職して、厚生年金や共済組合に入りましたときは、勤務先に届け出ます（第2号被保険者になります）。
⇒第2号被保険者である夫（または妻）の扶養に入ったときは、夫（または妻）の勤務先に届け出ます（第3号被保険者になります）。

②第2号被保険者（会社員や公務員の方など）が、
⇒退職して無職等の場合は、お住まいの市区町村窓口に届け出ます（第1号被保険者になります）。
⇒退職して、第2号被保険者である夫（または妻）の扶養に入ったときは、夫（または妻）の勤務先に届け出ます（第3号被保険者になります）。

③第3号被保険者（第2号被保険者である夫または妻に扶養されている方）が、
⇒収入が増えるなどして、扶養から外れたときや、第2号被保険者である夫（または妻）が退職したとき、または扶養している夫（または妻）が65歳になったときは、お住まいの市区町村窓口に届け出ます（第1号被保険者になります）。

⇒就職して、厚生年金や共済組合に入ましたときは、その勤務先に届け出ます（第2号被保険者になります）。
⇒扶養している夫（または妻）が会社を変わったときは、夫（または妻）の新しい勤務先に届け出ます（第3号被保険者になります）。

移動「年金相談」

移動「年金相談」を2会場で開催します。石巻社会保険事務所職員が対応しますので、相談ごとのある方はご利用ください。

なお、社会保険庁から送付された「ねんきん特別便」で不明な点がありましたら、年金証書・年金手帳など関係書類を持参のうえ、ご相談ください。

◇日時会場

- ①3月18日（火）志津川公民館
 - ②3月27日（木）歌津公民館
受付は、どちらも午前10時から午後7時まで。
- ◇問 石巻社会保険事務所
☎0225-22-5115（代表）

採用試験

宮城労働基準監督署からのお知らせ

平成20年度 労働基準監督官採用試験

労働基準監督官は、労働基準関係法令に基づき事業場に立ち入り、事業主に法に定める基準を遵守させるとともに労働条件の向上を図ることを任務とする厚生労働省の専門職員です。

◇受験資格 昭和54年4月2日から昭和62年4月1日生まれの者、または、昭和62年4月2日以降生まれの者で大学を卒業した者（平成21年3月までに大学を卒業する見込みの者と人事院が同等の資格があると認める者を含む。）

◇採用予定数 労働基準監督Aは（法文系）全国で約75人 労働基準監督Bは（理工系）全国で約25人

◇受験申込受付期間

4月1日（火）～4月14日（月）
※受験案内は労働局、労働基準監督署、ハローワークにあります。詳しくは、お問い合わせください。

◇問 宮城労働局総務部総務課人事係
☎022-299-8833

人事院東北事務局からのお知らせ

国家公務員採用試験

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。

I種試験（大学卒業程度）
受付 4月1日（火）～4月8日（火）
第1次試験日 5月4日（日）まで

II種試験（大学卒業程度）

受付 4月11日（金）～4月22日（火）
第1次試験日 6月22日（日）

III種試験（高校卒業程度）

受付 6月24日（火）～7月1日（火）
第1次試験日 9月7日（日）

申込用紙の請求や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページまたは人事院東北事務局にお問い合わせください。

◇問 人事院東北事務局 第二課 試験係
☎(022)221-2022

◇人事院ホームページ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

仙台国税局からのお知らせ

平成20年度国家公務員「国税専門官採用試験」（大学卒業程度）

仙台国税局では、地元の大学に通っている方、首都圏からリターンして公務員を目指す方など、東北を拠点に活躍するバイタリティあふれる税務職員を募集しています。

今回募集を行うのは、試験内容が大学卒業程度の「国税専門官」です。

◇受験資格 昭和54年4月2日から昭和62年4月1日生まれの者、または、昭和62年4月2日以降生まれの者で大学を卒業した者（平成21年3月までに大学を卒業する見込みの者と人事院が同等の資格があると認める者を含む。）

◇受験申込受付期間

4月1日（火）～4月14日（月）

◇受験申込書の請求 最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局

◇問 仙台国税局人事第二課
☎022-263-1111 内線3236

リアス・アーク美術館からのお知らせ

美術館嘱託員募集

リアス・アーク美術館では次のとおり嘱託員を募集します。

◇募集人員 2人

◇応募資格 昭和33年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた、高校卒業程度の学力を有する者

◇雇用期間 平成20年4月1日（火）から平成21年3月31日（火）まで

◇職務内容 受付・展示資料の看視及び施設運営業務

◇勤務時間 水曜日から日曜日までの午前9時から午後5時15分まで（1週30時間の交替制）

◇応募方法 2月29日（金）～3月9日（日）までに、リアス・アーク美術館、またはハローワーク備え付けの申込書に必要事項を記入し写真を貼付して美術館に持参してください。

◇試験日等 3月16日（日）午前9時30分からリアス・アーク美術館で（作文及び面接試験）

◇問 ☎988-0171
気仙沼市赤岩牧沢138-5
リアス・アーク美術館 ☎24-1611

いますので、漁ろうの種類に応じて適切なライフジャケットをお選びください。

◇問 東北運輸局海上安全環境部
船員労働環境・海技資格課
☎022-791-7524

募集

宮城県民による「がん征圧への提言」募集

宮城県対がん協会は創立50周年を迎え、正しい知識の普及広報活動、早期発見・早期治療など長期化する対がん対策に役立てたく、「がん征圧への提言」を募集します。

◇募集テーマ

①県民のがん征圧に対する意欲の向上について

②がん検診事業および医療の向上発展について

③地域、職域、家庭内における、がん予防のための生活環境改善について

④その他、がん征圧について

◇応募資格

宮城県内在住の方
(協会職員及びその家族は除く。)

◇応募方法

上記のテーマより1つ選び、1,500字から2,000字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記のうえ郵送またはE-mailのいずれかにて応募ください。

◇応募期間

3月10日（月）～6月30日（月）

◇送り先 ☎980-0011

仙台市青葉区上杉5丁目7-30
(財)宮城県対がん協会「がん征圧への提言」募集係 あて

E-mail office@miyagi-taigan.or.jp
(件名は「がん征圧への提言」と明記のこと)

◇選考方法 宮城県対がん協会の役職員からなる審査委員会による選考

・入選者（5人）賞状と賞金5万円
・佳作者（若干人）賞状と記念品

◇問 (財)宮城県対がん協会 法人事業課 ☎022-263-1637
ホームページ <http://www.miyagi-taigan.or.jp>

各種相談日

生活相談、行政相談

◇相談日 3月6日（木）

※各相談受付は午前10時～午後3時

◇場所 志津川保健センター ☎46-5113

◇問 保健福祉課 社会福祉係（志津川保健センター内）☎46-5113

消費生活相談

毎週火・木曜日（祝日を除く。）

※受付は午前9時～午後3時

◇場所 役場防災対策庁舎 1階 相談室

◇問 産業振興課 商工振興係
☎46-1378内線424、521

職業紹介センター 求職・求人相談

毎週月・水・金曜日（祝日を除く。）

※受付は午前9時～午後4時30分

◇場所 役場防災対策庁舎 1階 相談室

◇問 産業振興課 商工振興係
☎46-1378 内線424、521

人権相談

◇相談日 3月6日（木）

場所 志津川保健センター ☎46-5113
問 保健福祉課 社会福祉係（志津川保健センター内）☎46-5113

◇相談日 3月18日（火）

場所 歌津公民館 ☎36-2071

問 歌津総合支所 健康福祉課（歌津保健センター内）☎36-3929

※相談受付は午前10時～午後3時

※地域は問いません。相談される方は、都合の良い日と場所をお選びください。

平成20年 春季全国火災予防運動

3月1日（土）～7日（金）

春は、火災が起きやすい季節です。「春季全国火災予防運動」は、町民の皆さんに火災の恐ろしさを知つてもらうとともに、防災意識を高め、火災の発生を防止することを目的としています。

統一標語 火は見てる あなたが離れる その時を

住宅防火 命を守る 7つのポイント

－3つの習慣・4つの対策－ 日々徹底することが大切です。

3つの習慣

- ①寝たばこは、絶対やめる。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

◇問 危機管理対策室 ☎46-1376

4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具や衣類からの火災を防ぐために、防炎製品を使用する。
- ③火災をさういううちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

戸籍の窓

1月16日から2月15日届出分

敬称略
※「戸籍の窓」は届出者の掲載希望の確認をとり掲載しています。希望しない場合は掲載していません。

ご結婚おめでとう

行政区 氏名 どちらから

荒 東	高 橋 幸 彦
	山 内 亜友美(大森第一)
旭ヶ丘	熊 谷 和 也
	須 賀 美佐子(岩手県陸前高田市)

お誕生おめでとう

行政区	なまえ	保護者
泊 浜	阿 部 瑛 太(洋一・亜希子)	
八幡町	佐 藤 安 志(健司・ひろみ)	
垂の浜	伊 藤 好 未(好光・明美)	
八幡町	遠 藤 拓(祐・郁恵)	
四 区	阿 部 琴 乃(吉文・晃子)	
新井田	今 野 悠 清(清文・朝日香)	
田 の 浦	糟 谷 謙(太・祐子)	
大森第一	遠 藤 明(強・美智代)	
伊里前上	高 橋 友 希(智・恵美)	
八幡町	築 瀬 空(泰宏・絵美)	

お悔やみ

(年齢は満年齢)

行政区	氏 名	年齢
石 泉	菅 原 きみ子	72歳
石 泉	菅 原 こずえ	32歳
十 の 一	堺 章 祐	77歳
藤 浜	佐々木 榮 子	73歳
大森第一	石 田 はなこ	89歳
一 区	伊 势 しげみ	87歳
荒 西	日 野 正 司	67歳
天 王 前	佐 藤 應 征	64歳
五 の 一	芳 賀 篤 子	62歳
新 井 田	千 葉 十三夫	73歳
水 戸 辺	小 山 はつみ	90歳
新 井 田	菅 原 幸 榮	87歳
波 伝 谷 下	澤 田 源 吉	75歳
名 足	三 浦 久太郎	88歳
垂 の 浜	阿 部 あきこ	84歳
伊 里 前 上	吉 田 文 男	70歳
荒 東	熊 谷 ハツノ	61歳
二 区	山 内 義 雄	55歳

人口のうごき

1月末	男	女	計	世帯数	出生	死亡
現在	8,994	9,395	18,389	5,362	10	19
前月比	-21	-11	-32	-7	±0	+1



米寿の額

※このコーナーでは、町から敬老祝いが贈られた方々を紹介します。(南三陸町敬老祝い金条例に基づき、満87歳(数え88歳)の誕生日を迎えた方々が対象です。)

第25回 南三陸心臓血管病に関する健康セミナー

心臓病は、生活習慣病の中で、がんや脳卒中とともに三大死因を占め、私たちの身近な問題となっています。健康でいきいきと暮らすために、ぜひセミナーに参加しましょう。

◇日時 3月26日(水)
午後1時20分～3時
(受付は1時20分まで行います。)

◇場所 志津川保健センター
◇内容 講演(約1時間)、質疑・相談
講師 本田記念あいクリニック
院長 本田剛彦先生

テーマ 「メタボリックシンドロームについて」

※講演後、引き続き本田先生が質疑と相談に応じます。

※相談を希望される方は、事前に志津川保健センターにお申し込みください。

◇主催 南三陸町・財団法人星陵心臓友の会

◇後援 本田記念あいクリニック・気仙沼地区地域医療委員会

◇申し込み・問い合わせ 志津川保健センター ☎46-5113

3月1日(土)～7日(金)は「子ども予防接種週間」です

お子さんの母子手帳の予防接種の記録の欄をご覧になり、接種漏れがないか確かめましょう。

なお、平成18年6月から、小学校入学前のあ子さんを対象に、はしかと風しんの混合ワクチン予防接種が第2期として追加されていますが、今年4月から小学校に入学予定のお子さんでまだ受けていない方は、ぜひ受けられますようお勧めします。接種期限は、3月31日(月)までです。

また、「はしかと風しんの混合ワクチン予防接種」が、中学1年生及び高校3年生相当の方に、今年4月から接種の追加が予定されています。対象者には後日通知します。

◇問い合わせ 志津川保健センター ☎46-5113
歌津保健センター ☎36-9110

ポリオ予防接種

平成20年度春期急性灰白髄炎(ポリオ)の予防接種を次のとおり行います。

◇日時(受付時間)・場所

戸倉・志津川・入谷地区

日時 4月21日(月)

午後1時～1時30分

場所 志津川保健センター

歌津地区

日時 4月22日(火)

午後1時～1時30分

場所 歌津保健センター

◇対象

1回目：平成19年7月～12月生
2回目：平成19年1月～6月生
未接種：生後90月(7歳6ヶ月)

未満の未接種者

◇持参するもの 予診票、母子手帳

◇問い合わせ

志津川保健センター ☎46-5113
歌津保健センター ☎36-9110



わが家のアイドル

菅原 こうき 皇騎くん [7カ月・④西田]
パパ 穂さん ママ 芳恵さん

各種相談日(保健)

健康相談、妊婦及び育児相談

◇相談日 隨時開催(電話予約が必要です。)

◇場所・問い合わせ

志津川保健センター ☎46-5113

歌津保健センター ☎36-9110

精神保健相談

◇日時 3月26日(水) 午前10時～11時

◇場所 歌津保健センター

◇内容 精神科医師が個別相談に応じます。(眠れない・イライラする・一人でぶつぶつ何か言っているなどの相談、アルコールに関する相談、閉じこもりに関する相談、心の健康に関する相談)

◇担当医 宮城県精神保健福祉センター

白澤 英勝 医師

◇相談料 無料

※相談を希望する方は、事前に各保健センターまで連絡ください。

※相談内容は秘密として守られますので、安心してご相談ください。

◇日時 3月18日(火) 午前10時～12時

◇場所 志津川保健センター

◇内容 親子遊び、離乳食試食、ミニ講話、グループワークなど

◇対象 生後3カ月～10カ月前後の

お子さんとお母さんまたは家族の方

◇参加費 1組200円(離乳食材料費として)

◇申込締切 3月11日(火)

◇申し込み・問い合わせ

志津川保健センター ☎46-5113

歌津保健センター ☎36-9110

子育て支援センター ☎46-3692

◇助言者 大和田 誠子 氏

(東北会病院リカバリー支援部長)

◇相談料 無料

◇問い合わせ 気仙沼保健福祉事務所

母子障害班 ☎21-1356

広報 みなみさんく 26

子育てを楽しくすぐすぐ教室

子育てを楽しく学ぶ「すぐすぐ教室」を開催します。

親子遊びを楽しみ、離乳食を試食し固さや味、食材の使い方を確認します。また、「乳歯のむし歯予防」について話し合います。

情報交換をしながら、子ども達の成長をみんなで喜びたいですね!

◇日時 3月18日(火) 午前10時～12時

◇場所 志津川保健センター

◇内容 親子遊び、離乳食試食、ミニ講話、グループワークなど

◇対象 生後3カ月～10カ月前後の

お子さんとお母さんまたは家族の方

◇参加費 1組200円(離乳食材料費として)

◇申込締切 3月11日(火)

◇申し込み・問い合わせ

志津川保健センター ☎46-5113

歌津保健センター ☎36-9110

子育て支援センター ☎46-3692

◇助言者 大和田 誠子 氏

(東北会病院リカバリー支援部長)

◇相談料 無料

◇問い合わせ 気仙沼保健福祉事務所

母子障害班 ☎21-1356

広報 みなみさんく 26

リアスヨースト南三陸 水中樂園 20



水中カメラを抱え込んだミズダコ

一番大きな吸盤は「ぐい飲み」ほどの大きさがあります

(写真・文 水中カメラマン 佐藤長明さん)

「誰が何の用か?」と振り向けば「!..!..!」、立ち上がりれば明らかに自分より大きなミズダコが、興味しんしんの様子でこちらをうかがっています。とつさに中層に泳ぎあがると、その場に残した大きな水中カメラを抱え込みました。
どうやらストロボのオレンジ色が好物の力二に見えたのだろう。お腹に抱えたまま15分が経過・・・。やつと食べ物ではないことを確認すると暗い沖へと去つて行きました。
海でも陸でも、暗い場所には「用心」。

後ろにご用心!

今回紹介するのは頭足類の一種、いわゆるイカやタコの仲間です。写真是、皆さんおなじみのミズダコです。大きな個体では、20キログラムを超えるミズダコが観察できます。このタコは夜行性で、日中はあまり出会うことはありません。

しかし、時化た後の水中は日中でも薄暗く、天気が良い日であっても水中ライトを点灯しないと水中の様子がわからない.....。

こんな日は後ろに「用心!撮影に集中していると、誰かがフイン(足ヒレ)を引っ張ります。

「誰が何の用か?」と振り向けば「!..!..!」、立ち上がりければ明らかに自分より大きなミズダコが、興味しんしんの様子でこちらをうかがっています。

とつさに中層に泳ぎあがると、その場に残した大きな水中カメラを抱え込みました。

編集後記

▶荒砥小と清水小の閉校式を取りました。▶どちらも会場あふれるほど参列者。児童の言葉や、全員で歌う校歌に多くの方々が涙を流し、地域に愛された学校であることが伝わる式典でした。▶その余韻を持って本紙編集開始。▶しかし、学校ごと見開き2ページにまとめる、学校の歴史、体験学習や地域の関係など、似ているところの方が多く、次の2ページも同じような紹介となってしまう。▶悩んで出した答えは、沿革と閉校式典を2校ごとに掲載。似ているところも分かる形にまとめてみました。 担当 佐藤

日曜当番医

- | | | |
|------|--------------|-------------------|
| 3/2 | 鎌田医院 | ☎36-2008(歌津字伊里前) |
| 3/9 | ささら総合診療科 | ☎47-1066(志津川字汐見町) |
| 3/16 | 佐藤徹内科クリニック | ☎47-1175(志津川字廻館前) |
| 3/23 | 高橋クリニック | ☎46-4315(志津川字中瀬町) |
| 3/30 | 本田記念あおいクリニック | ☎46-4530(志津川字十日町) |

第1・第3日曜歯科当番医

- | | | |
|------|---------|-------------------|
| 3/2 | 歌津歯科診療所 | ☎36-2321(歌津字伊里前) |
| 3/16 | 高橋歯科医院 | ☎46-2631(志津川字五日町) |

※診療時間受付は午前9時~午後5時。日曜当番医は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。
受診の際は保険証をお持ちください。